

# 病院 ボランティア 特集

特別  
企画

笑顔のホスピタリティ

阿波弁には  
「どちらいか」という言葉があります。  
これは、「どういたしまして、お互い様です」、  
あるいは「いいですよ、気になさらないください」  
といったところでしょうか。  
病院には、みなさんの笑顔を待っているかたが  
たくさんいます。  
どうぞどちらいか精神で  
「人の役に立つことは気持ちいい」と  
いうことを実感してみませんか。

徳島大学病院  
Tokushima University Hospital

ボランティア  
スタッフ



職場は  
定年がありますが、  
ボランティアは  
生涯現役です

目の病気で徳大病院に通院していたとき、待ち時間にボランティア募集の案内を見たのが応募のきっかけというのが藤井さんです。県立学校の事務職を少し早く退職しましたが、「毎日が日曜日だと思ったのも2、3ヶ月ほどで、すぐに休みに飽きて何かやりがいが必要になったんです」

大きな総合病院は初めての人のにとっては、内部がとても分かりにくいものです。藤井さんも最初は院内の移動に戸惑いました。スタッフはみな忙しそうに動き回っているし、誰にたずねたらいいかも分からなかったそうです。

「そういう経験をしたからこそみなさんの役に立てるとボランティアに応募し、朝の総合案内から始めました」

現在は病院玄関から中央診療棟に行くまでの距離が長いので、受付からの時間がかかります。焦る気持ちは自分が患者として通ったからこそ藤井さんにはよく分かるわけです。

今のようなお揃いの緑のエプロン姿になって目立つようになり、患者さんに声をかけてもらいやすくなったといいます。



藤井 邦隆 さん  
ボランティア歴  
7年

#### 藤井さんのボランティア入門5カ条

- 1 張り切りすぎは長続きしません。
- 2 他人がどう見るかなんて気にしない。
- 3 出来る範囲、やれる時間で参加すれば誰でもできる。
- 4 ときどき休んでみたり、他のボランティアをしてみるのもいい。
- 5 とにかくまずは気楽にやってみる。

朝8時30分の総合案内からスタート、週に1日のペースでいまは図書との掛け持ちをこなしています。

最近、車イス利用の人が増えた印象があるとのこと、それも夫婦で高齢者の人が多くなったと感じるそうです。表示や案内板があってもなかなか読み取りにくい患者さんも少なくないからこそ、藤井さんのようなボランティアの存在發揮なのです。

「ボランティアをされていて嬉しいのは、なんといっても『ありがとう』の一言。生きがい、やりが

いを見つけることができ、生活に張りとりリズムが戻ってきました」

盲導犬の案内など、初めてのことで戸惑う経験もあったそうですが、新しい発見や出会いもあって楽しくすごしています。

「仕事は定年がありますが、ボランティアは生涯現役を続けられます。決して難しいことではなく誰でも出来るものなんです」と、藤井さんは喜びを語りながら今日も元一杯で案内を続けています。

気楽に、  
まずは第一歩を  
踏み出しましょう



保険会社を退職したのを機会に、興味はあったもののそれまでは自由に時間が使えなくてできなかったボランティアに参加しようと思い立ったというのが吉田さんです。

募金や清掃など、半日や1日単位の活動に参加した経験はありましたが、定期的なものは今回が初めて。今は週2回2時間、患者図書室での本の貸し出しと整理を受け持っています。

お友だちから紹介されて、病院のボランティア担当の方に電話をしてみました。最初はちょっと緊張したそうですが、

「実際に始めてみるまではキッチリ考えていましたが、あまり深刻になると重荷になってしまいます。気楽にやってもいい、楽しんで長く続けられるほうがいいと思うようになりました」



吉田 浩子 さん  
ボランティア歴  
6ヶ月

ボランティアを始めてから半年ですが、夏休みに旅行を兼ねてイタリアへ自然農法の手伝いに2週間ほど出かけるなど、休みを交えてゆったりと自由度の高い参加の仕方をしています。

「病院にいていろんな方と接していると、あらためて健康の大切さを感じ、感謝する気持ちになりますね。患者図書室では本を借りに来られた方との接し方、話し方を考えさせられますし、何をお手伝いできるかなど、ビジネスの世界とはまた違ったさまざまな気付きの機会を与えてくれます」

生活に張りとりリズムが出来て、それがまた吉田さんの若々しさを保つ秘訣にもなっているようでした。

## 募集

本院で開催している院内阿波踊り(毎年8月開催)や、クリスマスコンサート(毎年12月開催)などのイベント運営に協力いただける方も募集しています。



院内阿波踊り



クリスマスコンサート



病院には  
あなたの笑顔を  
待っている方が  
たくさんいます。

# 病院ボランティア大募集

特別な資格がなくても、「患者さんの役に立ちたい」と思っている方なら、どなたにもできます。

徳島大学病院では、患者さんのサービス向上を図るため、病院内でのボランティア活動にご協力いただける方を募集しています。

## 主な活動内容

● 総合案内 ● 車椅子での搬送補助 ● 患者図書室での本の貸出し

上記の活動以外でも、「こんなボランティア活動してみたい!」というご希望がありましたら、総務課までご相談ください。

■ 病院ボランティアに関するお問い合わせ / 徳島大学病院 総務課 tel.088-633-7349